

新発田J.C

[新潟県]

創立50周年を機に OB会は、組織替え

新 発田J.Cは、昭和32年11月19日、現OB会々々長である関川六衛氏をはじめとする有志で創立されました。承認番号は第175号、その後昭和58年2月9日社団法人を取得し本年50周年を迎えております。OB会は、250名の会員を擁し毎年12月1日に行なわれる総会、現役とのじゃがいも大会、新年会を主な行事としております。総会に於いては、卒業予定者を対象としたOB会への入会審査があり、J.Cでの活動状況、品性が、本人出席のもと厳正?に審査され、時には、全国大会や京都会議などでの暴露話が報告されたりで、

苛酷な試練を経て入会が承認されます。一方、年々増加する会員間に、世代ギャップが生じ、活動が衰退する一因になっているのも現実です。ここ数年多くの会員から、このままで良いのかといった声が大きくなり、昨年歴代理事長会議が招集され、新発田J.C創立50周年を機に、現役への側面からの支援そして更なるOB会々々員同士の交流を目的に、会則の見直し、組織の変更を行なう方向づけがなされました。今年春には、臨時総会が開かれ、新たなOB会が、結成される予定です。また、当会より日本J.Cシニア・クラブへ佐藤哲也、若桑茂の両名を役員

として輩出しており、今回の組織変更等による活性化とともに、日本J.Cシニア・クラブとの連携が尚一層深まり、加入促進の一助になればと思っております。



昨年開催された歴代理事長会議



毎年開催されるOB会で万歳三唱をする第9代理事長中村五郎氏

代表幹事 広岡信行
日本J.Cシニア・クラブ
北信地区担当世話人 佐藤哲也

新発田J.COB会

今、J.Cは、チャーターメンバーから数えると3世代目に入っており、経済環境などの影響などで組織拡充が困難な状況もあるようです。現役との協力の中、少しでもOBが、力となり、より良い街作りができればと願う次第です。